

～笑顔とやさしさをつなげていく北方の子～



# 北方だより

横浜市中区諏訪町29

TEL 045-621-2966

<https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kitagata/>

えがお きたがた こ  
笑顔とやさしさをつなげていく北方の子

こう ちょう いとう ひろこ  
校長 伊藤 洋子

2月10日は、北方小学校の創立記念日です。今年度、本校は151周年めを迎えました。1873年（明治6年）2月10日に創立されました。当時、教員1名、児童10名未満だったそうです。

創立記念日前日の2月9日（金）に、創立記念式を行いました。私は、子どもたちにもどのような話をしようかと、これまでの記念誌のページをめくりました。その中で、新校舎落成記念誌「学舎」に書かれている事が、私の心に響きました。

新校舎、つまり、今の校舎での生活が始まったのは、1983年（昭和58年）12月12日。創立から110年、今から40年前。この日から1年程経った、1984年（昭和59年）10月20日に校舎落成祝賀記念式を挙行し、併せて、校舎落成記念誌「学舎」を発行しました。今年度着任した私にとって、この記念誌の中には、新たに知る事が溢れていました。

- ・ 初めは赤レンガ張りの校舎になる予定だったものの、校歌に「真白き学舎」とあるため、白のふきつけタイルになったこと。
- ・ 音楽室や図工室などの特別教室ではない普通教室が全て南面となるように、校舎をY字型にしたこと。
- ・ 子どもたちが何階にいるか容易に判断できるように、各階のテーマカラーが定められ、その色による床や壁の帯、階数表示が行われていること。

スロープ、中庭、二つの池、1階の寄木の床、正門から玄関までの石畳、ピール井戸や地下式貯水槽…。挙げれば切りがありません。中でも、私の心を打った事は各階のテーマカラー。1階は焦茶でゆたかなる大地を、2階は黄色でふりそそぐ陽光を、3階は緑色で樹々のやさしさを、4階は空色で果てしない大空を表しているそうです。そして、当時の千葉校長先生は、「ここに学ぶ子に、揺ぎない基礎学力を、明るい性格を、遅しい成長を、天翔ける大志を期待している」と記されています。私は、このテーマカラーを知ってからというもの、子どもたちの学ぶ様子を見に1階から4階へと上がるたびに、これまで本校を大切にいただいている方々に背中を押されていると感じるようになりました。そして、本校や子どもたちへの思いや願いに溢れた、温かなぬくもりを一層感じるようにもなりました。だからこそ、あらためて、「子どもたちのために。」と、身が引き締まる思いを感じています。

まもなく、令和5年度が修了します。この1年間、ご家庭や地域の皆様のご理解・ご協力を支えに、私たち教職員は、教育活動に邁進することができました。ありがとうございました。これからも、「笑顔とやさしさをつなげていく北方の子」を育むために、力と心を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。